

令和7年度 学校評価表 (案)

22篠ノ井高等学校 定時制

教 育 目 標 (長 期 目 標)			
1 多様な生育歴や学習歴をもつ生徒が、生きる力を身につけ、社会の一員としての自覚をもって社会参加できることをめざす。			
2 基礎学力と基本的生活習慣を身につけることにより、自らの潜在能力に気づき、自立的に社会参加できるよう支援する。			
中 期 目 標	今 年 度 の 重 点 目 標	自己評価	関係者評価
1 基本的生活習慣の確立	1 いじめや体罰のない安心安全な学校づくり		
2 基礎学力補充指導の実施	2 基礎学力・コミュニケーション能力の向上		
3 進路指導の充実	3 生徒の自立に向けた支援の充実		
4 保護者・地域・関係機関との連携	4 開かれた学校づくり		
5 篠ノ井高校定時制の将来像検討			

重点目標	評 価 項 目	評 価 の 観 点	自己評価
1 いじめや体罰のない安心安全な学校づくり	① 基本的生活習慣の確立	毎日の生徒観察と定期的な「生活アンケート」の実施 家庭との連絡を密にし遅刻・欠席の連絡を徹底させ、生徒の動静を把握 スマートフォン使用上のモラル確立のための取り組み	
	② 不登校傾向生徒への対応	家庭との連絡を密にし、スクールカウンセラー等各種関係機関との連携	
	③ 個々の生徒の特性に応じた指導	定期的な個人面談の実施による日頃からの職員との関係作り・生徒理解 職員集団による情報共有と研修、関係機関との連携	
	④ 交通安全指導	自転車の安全乗車指導および原付免許所有者に対する通学許可指導の徹底 関係機関と連携しての交通安全教育の実施	
	⑤ いじめの早期発見と早期対応	定期的ないじめ実態アンケート実施と早期対応	
	⑥ 危機管理	防災訓練の充実・不審者侵入への対応・危機管理マニュアルの確認	
	⑦ 薬物使用・性感染症指導	保健衛生係を中心とする指導、保健体育やLHRでの指導、関係機関との連携	
2 基礎学力・コミュニケーション能力の向上	① 個々の学力をふまえた指導法の改善と学び直しの機会の確保	個々の生徒の学力状況の把握と個に応じた学習指導 教員相互の授業公開、指導法向上、基礎学力の定着の工夫	
	② 総合的な探究の時間の展開	生徒の主体的な参加とコミュニケーション能力の向上、主権者教育の実施	
	③ 各種検定を通しての学力向上	漢字検定など各種検定への取り組み状況	
	④ 生活体験発表大会	全員が自身の気持ちを文章にまとめ、全校生徒が発表する機会の設定	
3 生徒の自立に向けた支援の充実	① 生徒会活動の活性化	篠竹祭など生徒会行事への積極的参加の促進と生徒の自主性、主体性、協働性の育成	
	② クラブ活動の活性化	生徒個々の活躍の場の設定と生徒の自己肯定感の育成	
	③ キャリア教育の充実	ずく出せ修行体験への取り組みや企業見学、学校見学の実施	
	④ 校外学習の実施	生徒、職員が外部機関で共に学ぶことによる望ましい人間関係の形成	
	⑤ 就職指導の充実	ハローワークとの連携、全職員の進路相談体制の充実	
	⑥ 進学指導の充実	学校見学、補習授業、情報提供とその活用	
4 開かれた学校づくり	① 授業公開	本校の教育活動の理解を図るため地域・保護者及び中学校関係者への授業公開の実施	
	② 体験入学	中学生体験入学により中学生・保護者へ本校の教育活動を発信	
	③ 定時制教育振興会	総会や各種行事において教育活動や取り組みを報告・共有	
	④ ホームページ等による情報提供	ホームページや「定時制だより」等により適切な情報を地域に発信	

